

平成25年度予算見積調書

課室名：財務課
 担当名：施設整備担当
 内線：6645

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
B13	県立学校大規模改修費			一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	県立学校大規模改修費			
事業期間	平成7年度～	根拠法令	なし				戦略項目 分野施策	020104 質の高い学校教育の推進			
1 事業概要 建築後概ね20年を経過した校舎について、屋上防水、外壁改修及び設備改修を実施し、建物の延命化、維持修繕費の圧縮を図る。 老朽化した校舎の天井・壁・床の改修を実施し、施設の快適性を確保する。 内装の木質化を行うことにより快適性を確保するとともに、環境への配慮を図る。 また、ノーマライゼーションの理念に基づき、エレベーターを設置する。 (1) 高等学校大規模改修 2,677,767千円 (2) 特別支援学校大規模改修 89,156千円 (3) 高等学校大規模改修(継続事業) 54,340千円 (4) 増改築 124,728千円				5 事業説明 5 事業説明 (1) 事業内容 ア 高等学校大規模改修 改修設計、改修工事 2,677,767千円 イ 特別支援学校大規模改修 改修設計、改修工事 89,156千円 ウ 高等学校大規模改修(継続事業) 改修工事 54,340千円 エ 増改築 エレベーター設置設計、エレベーター設置工事 124,728千円 (2) 事業計画 老朽化対策のため、建設後20年を経過する校舎の大規模な改修を行う。また、ノーマライゼーションの学校づくりを推進するため、エレベーターを設置する。 ア 平成25年度 (ア) 高等学校大規模改修 改修設計 7校12棟 改修工事 14校14棟 (イ) 特別支援学校大規模改修 改修設計 2校 5棟 改修工事 1校 1棟 (ウ) 高等学校大規模改修(継続事業) 改修工事 1校 1棟 (エ) 増改築 エレベーター設置設計 1校 1棟 エレベーター設置工事 1校 1棟 (3) 事業効果 児童・生徒の安全の確保、建物の長寿命化と維持修繕の低減 ア 平成24年度：設計 18校28棟、改修工事 19校20棟、改築工事 1校1棟							
2 事業主体及び負担区分 (国1/3・県2/3) (県10/10)											
3 地方財政措置の状況 公共事業等債(財対分)(33,000千円)の元利償還金の50%及び地域活性化事業債(80,000千円)の元利償還金の30%が後年度基準財政需要額に算入される。											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.0人=28,500千円											
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比		
		国庫支出金	県 債								
決定額	2,766,923	42,511	2,597,000					127,412	△67,504		
前年額	2,834,427	55,044	2,639,000					140,383			